

擇スルノ餘地ナキコトアルヲ思ハサルヘカラスト雖モ「水死」首ククリノ如キハ絶對ニ排斥セント欲ス。

從テ其ノ方法トシテハ臨機ノ處置ヲ講スルヲ要ス、常道ヲ以テ率ユル能ハサルナリ古人カ行ヒシ如ク舌ヲ嚙ムモ一方ナルヘク頭ヲ碎クモ亦一方ナルヘク身ヲ高處ヨリ投クルモ一方ナルヘシ而シテ遂ニ食ヲ斷チ飲ヲ絶チ餓死スルモ亦止ムヲ得サル一法ナルヘシ唯々常ニ其死ヲ美化スルコトヲ心掛ケサルヘカラス。

然レトモ吾人カ斯ノ如キ境遇ニ於テ死セサルヘカラサルハ不幸中ノ不幸ナルヘシ此ノ故ニ斯ノ如キ境遇ニ遭遇セサル以前ニ於テ死ヲ決スルノ幸福ナルコト多キヲ思ハサルヘカラス噫、死ハ易シ死處ヲ得ルハ難シ吾人ハ死處死時ヲ決スルニ恰當ヲ缺カサルコトニ就テ平時ヨリノ覺悟ヲ要スヘシ。

### 青年將校の修養終

青年將校の修養典附

正價 郵稅 金壹拾錢

大正四年八月五日印刷  
大正四年八月九日發行

發行者 伊藤芳松

東京市赤坂區表町二丁目一番地

著者 齋藤 潤

東京市麴町區下六番町十七番地

印刷者 松澤 玳三



發行所 東京市赤坂區表町二丁目一番地  
兵事雜誌社

電話 芝五六〇五番  
振替貯金口座二〇九八七番

行發版二第々噴評好

研究會著 全部出版完成急告!!!  
 祝完成ノタメ此際申込者ハ凡  
 テ郵税ヲ不要又月賦拂込不苦

改陣中要務詳解 全拾冊

戰局ハ益々擴大セラレ東亞ニ南洋ニ今ヤ到ル所旭旗翻陣中要務ノ研究蓋シ斯  
 翻ヲ見ントシ軍事ノ必要刻々ニ増加擴大セラレトス  
 秋ヨリ急且ツ大ナルハナケン 義ニ陣中要務令ノ改正頒  
 ニ基ツク一大詳解ノ刊行ヲ企ダテ斯界ノ一オシ多ヲ苦心ト資力ト  
 シテ着手以來茲ニ十有餘 全部十卷 殆ト四千頁ノ光榮ニ接セリ  
 旬、豫定ノ期ヲ違ハズ 全部十卷 殆ト四千頁ノ光榮ニ接セリ  
 明快説明ノ懇切叙述ノ精細詳緻ニシテ改正ノ主旨  
 ト理由トヲ知ルニ於テ些ノ遺漏ナキコト等ハ大方諸賢ノ夙ニ了知セラル  
 ヲ違ハズ 願ニ因ルモノナリトシ感謝ノ念切ナルト共ニ本社獨特ノ光榮トシカ  
 ニ以テ誇リト爲スモノナリ希ハクハ一本ヲ備ヘテ時勢ノ進運ニ後ル、勿ランコトヲ

發行所 電話 芝五六〇五番 東京赤坂區表  
 振替貯金口座二〇九八七番 町二丁目一 兵事雜誌社

體裁菊判製本  
 製入紙數各三百  
 字十餘頁正價一  
 冊金八十五錢內  
 地送料八錢

書評好大的命革の界書兵

◎兵書界の革命的戰術書  
 研究會著 ◎發行早々大好評を博し忽ち第四版發行

戰略戰術詳解

研究會の斯界に於ける地位は今更喋々  
 するを要せずと雖も其會員の大多數は陸軍大學出身者にして樞要なる職務に従事し  
 實施學校の要職にある者なることは既に讀者の熟知する所なりと信ず。又本社は是に  
 次公刊する所の「戰略戰術詳解」は研究會が我國に良 一年有半の歲月を費  
 著なり。研究會員の奮勵と其高學府の教官の熱誠なる援助とにより産出せられた  
 正確なるかは茲に贅言と某高等學府の教官の熱誠なる援助とにより産出せられた  
 に對するも又以て誇りとなすに 日本戰術にして大和魂武士道の  
 國粹を立脚なる言辭を弄するを好まずと雖も本書を繙かずんば以て  
 戰術を語るに足らざるなり 上將帥より青年將校に至る迄苟も  
 者ハ必ず之を其座右に備へざる 陸軍大學受験者ト云はんや又晉に青  
 べからずと信ず豈何ぞ必ずしも 陸軍大學受験者ト云はんや

體裁菊版頁數各冊  
 製本三冊百頁前  
 全七冊 各一冊金七十五錢  
 正價 郵税金八錢

◎發行所 電話 芝五六〇五番 東京市赤坂區表町二丁目一番地  
 振替貯金口座二〇九八七番 兵事雜誌社



研究會 著 好評噴々たる第六版發行

# 決心問題と着眼點

體裁美頁數二百餘頁  
全一冊 金五拾錢  
郵稅六錢

研究會の出す所纂に『作戰綱要』あり。幾何も無くして『改正步兵操典詳解』あり。今又第三の研究として、茲に『決心問題と着眼點』を刊行するの榮を荷へるは、顧みて本社欣懐措く能はざる所なり。思ふに事物の成功する否とは、一に其の着眼の敏なると否とに由り、又決心の如何に關するや固より大なり。換言すれば、着眼宜しくして適當の判斷之に伴ひ、判斷適正にして其の決心果敢なるに於ては、即ち少くとも先づ先制の利を攫得するものと謂ふべし。軍事上の事亦何ぞ異らん。一勝一敗、興亡隆替の跡、古來の戰史は歴然として之を指示せるに非ずや。本書は即ち戰略上、戰術上、該二者の喫緊なる所以を述べ、以て各種の場合に於て、其の如何にすべきものなるかを縷述せるもの、もと陸軍大學受驗者、及特志者の爲に研究講話せるもの。今請うて之を刊行するに當り、本社は刊行上自ら其の『着眼點』及『決心』の當を得たるを悦び、江湖に對しても亦『着眼點』及『決心』の機敏且果敢ならんことを勸む。蓋し之を繙くと一日早き時は、研究上修養上、即ち自ら機先を制するものなればなり。豈敢へて售るが爲にのみ爾か言はんや。

## ◎發行所

東京市赤坂表町二丁目一番地  
電話 芝 五六〇五番

兵事雜誌社

研究會 著

# 範例的想定全

體裁菊判。紙數約百五十頁  
三度刷隊形配布圖十餘枚入  
全一冊 金五十五錢  
郵稅金六錢

數學には公理公式等ありて之を運用すれば如何なる難問題と雖も忽ち解決に何等の條理系統なからんや茲に於てか研し得べし。應用戰術豈に何等の條理系統なからんや茲に於てか研し得べし。應に何等の條理系統なからんや茲に於てか研し得べし。なるべき想定二十種を案出し之を研究講話したるに大効「範例的想定」と命名し本社請ひを容れて本。本會に掲ぐる想定は僅に廿素より少なしと。他多種多様の觀あり且つ復雜混淆せる想定に對しても分析解剖必ず其の歸着する所を發見するに足るべし。即ち本書の價值は多言を要せず左定理的想定！範式的想定！故に將來難局に處去就を決し幾多の想定に對して正當の解決を得んと欲せば先づ宜しく本書を繙れんことを。大好評を博しつゝある。『決心問題と着眼點』の兄弟たるべし。

## ◎發行所

東京市赤坂區表町二丁目  
振替口座番號二〇九八七番

兵事雜誌社  
電話 芝 五六〇五番

改正步兵操典第二部の詳解

研究会著

◎好評嘖々 (第十一版出版) 發行

改正步兵操典詳解

卷の上  
卷の下

體裁菊判 頁數二百五十餘頁 上下二冊 各一冊 金六十錢宛 郵税六錢

陸軍大學出身の某々氏等が同大學入學志望青年將校諸氏の懇請黙止し難く嘗て同有志研究会の請に  
應じ攻究に便しつづつ在るとは「作戦綱要」を手にする人の既に知り給ふ所ならん。然り、同研究会の請に  
立や日未だ淺く其組織や向天下の俊秀を網羅せりとは言ふべからざるも、而も其研究總べて着實穩  
健にして世間多數者の渴望を醫するに十分なることは之を同書が既に第四版を重ねたるの盛況に徴  
すべし。今や「改正步兵操典詳解」成る本書は即ち同會第二の所産にして某々氏等の他位たる蓋し改  
正前の内容豫知に比較的便なりしが絶大の精力を以て討究を反  
覆し逐條各項に懇篤なる解釋を試講話したる其の筆記なり若し夫  
同に至りては訂正補修遺漏無からんことを期せり、故に其の解釋や  
微霽連夜以て苟しくも難問疑義未だ以て立ちどく氷解せずん  
ば曲詳密、其の說明や、難問疑義未だ以て立ちどく氷解せずん  
欲する諸君は直ちに一本を備へ其の歸趨を知られんことを。

發行所

東京市赤坂區  
表町二丁目一

兵事雜誌社

電話芝 五六〇五番

◎見よ看よ好評嘖々忽ち第二版發行の本書を  
研究会著

改正騎兵操典詳解全

體裁菊判  
頁數三百餘頁  
正價金七十五錢  
郵税八錢

本書は讀書界に於て破天荒の大好評を博し未だ僅々年餘にして版を  
重ねること十回の盛譽を擔ひたる改正步兵操典詳解、改正野戰砲兵  
操典詳解、戰略戰術詳解等と同じく研究会の産物なれば、其の解説の精  
確なると其の講述の懇篤なるは今更改めて弊社が茲に喋々する  
迄もなく讀者は既に了知する所ならん、宜なる哉發行早々好評嘖々たり

東京市赤坂區表町二丁目一番地

發行所

振替貯金口座二〇九八七番  
電話芝 五六〇五番

兵事雜誌社









終

